

第3回西条市・東予市・丹原町・小松町合併協議会

新市建設計画策定小委員会

日時：平成14年11月11日（月）午後3時00分

場所：東予市総合福祉センター2階 第1会議室

1 開会

2 議 事

(1) 報告事項

- ① コンサルタント業務委託契約の締結について

(2) 審議事項

- ① タウンウォッチングの実施について
- ② 住民意向調査の実施について
- ③ 新市将来構想策定の考え方について

3 次回会議の開催日程について

4 閉会

○出席委員

石川 昭司	近藤 經美	北野 英昭	戸田 健一
井上 豊實	越智 宏司	徳永 英光	佐伯 出
今井 正次	玉井 泰三		

○欠席委員

久門 渡	森川 義彦
------	-------

発言者	議題・発言内容
真鍋局長	<p>それでは、定刻になりました。</p> <p>委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中、お集まりいただきまして、まことにありがとうございます。</p> <p>それでは、ただいまから西条市・東予市・丹原町・小松町合併協議会新市建設計画策定小委員会の第3回会議を開会いたします。</p> <p>なお、本日の小委員会は、通常のように一般の方の傍聴、報道関係者、また行政関係者も同室しておりますので、ご了承いただきますようお願い申し上げます。</p> <p>また、会議の開催につきましては、規程第5条第2項によりまして、半数以上の出席が必要ということでございますが、本日の議員参加数が、委員12名中10名でございますので、本日の会議が成立しておりますことを、まずご報告申し上げます。</p> <p>それでは、委員長、議事の方、よろしく願いいたします。</p>
越智議長	<p>それでは、次第に沿って議事を進めてまいりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>まず、報告事項①について、事務局に説明を求めます。</p> <p>計画班長。</p>
渡部次長	<p>恐れ入りますが、会議資料2ページをお開きください。</p> <p>報告事項① コンサルタント業務委託契約の締結についてご説明申し上げます。</p> <p>前回、第2回新市建設計画策定小委員会で、新市将来構想策定及び住民意向調査支援業務の業者選定プロポーザルを実施しまして、業者の特定をしていただきました。この件につきまして、特定業者</p>

発言者	議題・発言内容
渡部次長	<p>であります株式会社 日本総合研究所と11月1日付で業務委託契約を締結いたしました。契約金額は1,083万6,000円でございます。</p> <p>以上、報告いたします。</p> <p>なお、当協議会のコンサルタント業務につきましては、株式会社日本総合研究所では、5名でプロジェクトチームを編成して対応いたします。</p> <p>本日、そのプロジェクトの責任者であります山本辰久主任研究員にご出席いただいておりますので、ご紹介いたします。</p>
山本氏	<p>このたび、ご契約賜りました株式会社 日本総合研究所、研究事業本部の山本と申します。何とぞよろしく願いいたします。</p>
渡部次長	<p>なお、山本さんには、進行の中で、専門的な立場から説明をお願いすることがございましたら、よろしく願いいたします。</p> <p>以上で、ご報告を終わります。</p>
越智議長	<p>ただいま事務局からご説明申し上げました報告事項①について、ご質問、ご意見ございますでしょうか。</p> <p>井上委員。</p>
井上委員	<p>もう契約自体には別段異議ございませんのですが、業務委託の内容もここへちゃんと明記をしてございますんですが、以前のこのいただいた調査スケジュールによりますと、新市建設計画の策定の方が、本年度14年度でなしに15年度にまたがっておるように思う</p>

発言者	議題・発言内容
井上委員	<p>んですが、ここいらのスケジュールの組み立て方というんですかね、 どういう形で、単年度契約だと思いますので、ここらの14年度と 15年度の区別というんですかね、これはどのような打ち合わせ になっておるのか。それだけちょっと教えてください。</p>
越智議長	<p>計画班長。</p>
渡部次長	<p>新市の建設計画の業務委託につきましては、15年度の業務委託 となりますが、事務レベルでは、もう期間の制限もございますので、 14年度の中で始めなければならない部分もありますので、事務的 な作業としましては、スケジュールとしましては、14年度の後半 からかかる部分がございます。</p> <p>以上でございます。</p>
越智議長	<p>井上委員。</p>
井上委員	<p>ほんでね、それに対しての調査結果の報告は、単年度ですがね、 3月までが大体、3月の末が期限だと思うんですが、いつごろいた だけるんですかね。報告書の作成した結果を。</p>
越智議長	<p>計画班長。</p>
渡部次長	<p>14年度の作業としましては、業務委託に関しましては、将来構 想の策定、それと住民意向調査については、14年度末をもって完 成を予定しております。</p>

発言者	議題・発言内容
井上委員	協議会や委員会に報告書をいただけるのは、年度末までにいただけるわけですか。それ過ぎて。
越智議長	計画班長。
渡部次長	後で内容的には、審議事項③のところ、新市将来構想策定の考え方のスケジュールのところでご説明いたしますが、第7回、3月の協議会のときに、最終的に将来構想のご審議をまとめた形でお願いする予定であります。
井上委員	はい。
越智議長	<p>その他、特にないようですので、報告事項①のコンサルタント業務委託契約の締結につきましては、資料のとおりとさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">（「異議なし」の声あり）</p>
越智議長	<p>特に異議もないようでございますので、報告①につきましては、資料のとおりとすることにいたします。</p> <p>続きまして、審議事項①について、事務局に説明を求めます。</p> <p>計画班長。</p>
渡部次長	恐れ入ります。会議資料3ページをお開きいただいたらと思います。

発言者	議題・発言内容
渡部次長	<p>審議事項① タウンウォッチングの実施についてご説明いたします。</p> <p>タウンウォッチングにつきましては、次回、第4回の新市建設計画策定小委員会で実施を予定しております。実施の目的につきましては、新市将来構想及び新市建設計画作成に際しまして、2市2町の行政区域全体から見た公共施設配置状況や、現在進行中、あるいは計画中のプロジェクト事業を視察することにより、現状把握し、計画作成に生かしていきたいと考えております。</p> <p>実施日は、11月28日でございます。視察施設につきましては、次の4ページをご覧くださいと思います。この一覧表のとおりでございますが、西条市8カ所、小松町3カ所、丹原町4カ所、東予市5カ所。</p> <p>行程についてご説明いたします。次の5ページをご覧くださいと思います。</p> <p>まず、朝早いんですけれども、8時30分に西条市の総合文化会館へご集合いただきまして、総合文化会館、そこから徒歩で、二、三カ所徒歩でお願いしたいんですが、西条市の産業情報支援センター、アクアトピア事業、仮称であります。西条市総合福祉会館まで徒歩でお願いいたしまして、そこからバスで移動していただきたいと思います。JRの西条駅前広場、西条運動公園、市民の森、西条市西部地域交流センター、小松町温芳図書館、小松町地域福祉保健センター、生きがいデイサービスセンター、中央公園建設事業、ここで昼食の時間を取らせていただきます。そして、昼食が終わります。午後、丹原町のB&G海洋センター、道前道後平野農業水利事業の志河川ダム、丹原町定住促進団地「くるみニュータウン」</p>

発言者	議題・発言内容
渡部次長	<p>の視察を終わりました、丹原町文化会館で、その周辺の愛の山周辺整備構想と。ここで若干の休憩時間を取らせていただきたいと思います。それからまたバスで、壬生川駅西地区土地区画整理事業、河原津北地区開発構想、河原津干拓地西工区、運動公園整備事業、東予インダストリアルパーク等周辺の視察を終わりました、西条市の総合文化会館へ帰ってくるというふうな予定でございます。</p> <p>以上で、説明を終わります。</p>
越智議長	<p>ただいま事務局からご説明申し上げました審議事項①につきまして、ご質問、ご意見等ございませんか。</p> <p>玉井委員。</p>
玉井委員	<p>ちょっと事務局さんの方にご質問いたします。</p> <p>施設の選定条件、各市町内の公共施設、合併前後の完成が予想される公共施設、その他各市町が必要と認める施設と、この中から選ばれておるわけなんです、ぜひともちょっと私自身も非常に興味ありますし、住民の方もいろいろと興味があるのではないかと思いますのは、松山競輪のサテライト小松というのが、あれは小松町の196号線の橋の周辺あたりにできるようになつとるはずなんです、その辺の合併前後にまたがって完成という形になるんじゃないかなと思うんですが、これの方は、この辺については、西条市や東予市なんかからもいろいろ意見出ておりましたので、できましたら、ちょっと行って担当の方からでも、ご説明でも願えるようなことがあればいいんじゃないかなと思うんですが、いかがでしょうか。</p>

発言者	議題・発言内容
越智議長	計画班長。
渡部次長	一応、この施設の候補に当たりましては、行政の市町からの選定をいただいたわけですけれども、サテライトにつきましては、民間の施設であるというふうなこともございまして、この計画のコースには入れてないのが現状でございます。
越智議長	玉井委員。
玉井委員	民間の施設とは言いながら、例えば、従業員募集の何か面接会場が小松町役場になっったりということで、純粹なる民間施設という性格ではないような気もするんですが、いかがでしょうか。
越智議長	戸田委員。
戸田委員	面接会場が小松町にはなっておりません。松山市から募集があったので、その周知をしたということで、あくまで採用されるのは松山市さんで、用紙だけお預かりしてお渡しをしておるという状況です。
玉井委員	面積会場も小松町。
戸田委員	ではありません。
玉井委員	小松町役場になっていませんでしたか。面接場所。

発言者	議題・発言内容
戸田委員	なっていない。
玉井委員	違ってました。そうですか。失礼しました。
越智議長	ようございますか。
玉井委員	はい、結構です。
越智議長	ほかにありませんか。
	今井委員。
今井委員	同じく丹原町の文化会館なんです、できたらもう委員の方、皆さん御存じと思いますが、通り道ということで、ちょっと寄っていただくかどうかということなんです、どうぞごめいしょうか。
越智議長	計画班長。
渡部次長	先ほどご指摘の文化会館でございますが、一覧表の15番の愛の山周辺整備構想、これにつきまして、文化会館からご覧いただいて説明をさせていただいたらと思っております。休憩の場所にもなっております。
今井委員	わかりました。
越智議長	ほかにありませんか。

発言者	議題・発言内容
越智議長	<p>その他、特にないようですので、審議事項①のタウンウォッチングの実施につきましては、資料のとおりとさせていただきますようお願い申し上げます。</p> <p style="text-align: center;">（「異議なし」の声あり）</p>
越智議長	<p>特にご異議もないようでございますので、審議事項①につきましては、原案のとおり承認することといたします。</p> <p>続きまして、審議事項②について、事務局に説明を求めます。</p> <p>計画班長。</p>
渡部次長	<p>恐れ入ります。会議資料の7ページをお開きいただいたらと思います。</p> <p>審議事項② 住民意向調査の実施についてご説明をいたします。</p> <p>合併に伴い行政施策や事業を検討し、新市将来構想及び新市建設計画作成に当たりまして、住民の皆さんのご意見やお考えを広くお伺いすることにより、将来のまちづくりに反映させていくために、2市2町の全世帯を対象に住民意向調査の実施を予定しております。</p> <p>調査のスケジュールにつきましては、3の調査スケジュール表で説明させていただきます。</p> <p>今回、第3回小委員会で後でご説明いたします調査票のご審議をいただきまして、今月22日予定の第2回合併協議会へ報告した上で、12月初めの調査実施を考えております。調査票の送付から回収までは2週間を予定しております。</p>

発言者	議題・発言内容
渡部次長	<p>調査の結果につきましては、1月の第5回小委員会で中間報告(速報)をさせていただき、第6回委員会で概要報告を予定しております。</p> <p>調査票についてご説明いたします。別添の資料4をご覧くださいと思います。</p> <p>住民意向調査の性格について、趣旨でございますが、これは日常からの行政サービスへの満足度・期待度、あるいは合併後のまちづくりにおける期待、課題の抽出をしていきます。合併に関する認知度の把握をしてまいりながら進めていきたいと。対象につきましては、2市2町の全世帯宛に送付としておりますが、回答内容の扱いについてというふうなところでご説明しておりますが、世帯主以外の方が代表して回答してもよいこととしております。</p> <p>1枚開いていただいたらと思います。資料4の2ページでございますが、設問項目でございます。質問1としまして、回答者の属性の調査でございます。性別、年齢、居住市町、職業、居住年数、家族構成等、それぞれの属性を調査し、その属性により分析が可能となります。</p> <p>質問の2でございますが、これにつきましては、政策分野ごとの全体の満足度というのがこれで、行政サービスの現状への満足度が把握できます。</p> <p>質問の3でございますが、項目は先ほどのところと同じでございますが、今度は、今後の政策分野ごとの期待度を調査させていただきます。これによりまして、今後の期待度の違いが把握できるというふうなことでございます。</p> <p>質問4としましては、今後も続けてほしい具体的な事業について</p>

発言者	議題・発言内容
渡部次長	<p>記述をお願いしております。これにつきましては、現在の具体的事業の希望を問うものでございます。</p> <p>質問5でございますが、これは、合併に関しての認知度を調査させていただきます。認知度を通じて合併への住民の意識の高まりを把握したいと考えております。</p> <p>質問6、合併に関する情報の入手先、合併に関する今後の情報提供の方法を検討する上の材料とさせていただきたいと思っております。</p> <p>質問の7、合併に伴って期待することを調査することで、これによりまして、将来構想や新市建設計画で留意すべき取り上げるべき点を明らかにしてまいりたいと考えております。</p> <p>6ページ、質問の8、合併に伴って住民の方々が心配していることを調査させていただいて、これは先ほどの7と同様ですが、こちらは住民の皆さんが合併に対して心配されていることを把握していきたいと考えております。</p> <p>質問9、町の将来像、将来構想における都市像への反映や、重視すべき政策分野を考えてまいります。</p> <p>問いの10、合併によって強化される特長。これは質問の9とともに、都市像等に反映して、住民の感じている合併のメリットが把握できます。</p> <p>問いの11、合併後の取り組み姿勢、将来構想、新市建設計画における政策姿勢として期待される点を明らかにしたいと思っております。</p> <p>質問の12、合併を機に進めるべき具体事業ということで、ここでリーディング・プロジェクトへの反映が可能となり、これを参考に重点施策への方法を検討してまいります。</p> <p>最後に自由回答欄を設けております。</p>

発言者	議題・発言内容
渡部次長	<p>以上で、説明を終わります。</p>
越智議長	<p>ただいま事務局からご説明申し上げました審議事項②につきまして、ご質問、ご意見等ございませんでしょうか。</p>
	<p>玉井委員。</p>
玉井委員	<p>まず、これ、事務的な質問というか、文法の問題なのですが、質問5のところの、よく知っている、聞いたことはある、質問6へ、知らなかった、質問7へというふうに書かれておった、これは6と7がそれぞれ選択回答のような質問問題になつとると思いますので、これやったら、例えば質問5で、1、あるいは2につけた人は、これ質問の7、これは非常に大切な質問だと思うんですが、これの方を飛ばしてしまいそうな気がいたしますね。この辺もちょっと設問の仕方、もうちょっと考えてみていただきたいと思います。</p> <p>それともう1点、質問8、9、10、このあたり非常にやはり重要なことですので、もう少し選択肢ふやして、なおかつ回答できるものを2つと言わず、3つ、あるいは4つぐらいの選択肢をふやす方向でもう少し検討できないかなということ。</p> <p>それともう1点、最後です。最後の自由記入欄のところ、実際のアンケート用紙、どういうふうな形になるのかわからないんですが、できるだけ広くとっていただきたいなというふうに感じます。</p> <p>以上でございます。</p>
越智議長	<p>計画班長。</p>

発言者	議題・発言内容
渡部次長	8、9、10のまず設問項目をもう少しふやせないかというふうなご質問かと思います。
玉井委員	7もそうですね。
渡部次長	<p>一応、事務レベルで検討段階では、いろいろあってふやした部分もあるんですけども、もし、不足しておるようなところがありましたら、この場でご検討いただいて、参考にさせていただいたらと思うんですが、一応、今の段階ではこれで広くとらえた、とらえ方としては網羅しておるのではないかと考えております。</p> <p>それと、選択の複数回答につきましては、一応、2項目というふうな統一した数字を設定しております。それと、イメージ、将来像につきましては、1つだけというような限定でさせていただいておるところでございます。</p>
越智議長	玉井委員。
玉井委員	最初の質問5の文法の問題。ご回答お願いします。
越智議長	計画班長。
渡部次長	この点につきましては、錯覚が起こらないように、再度検討をさせていただきたいと思います。
越智議長	井上委員。

発言者	議題・発言内容
井上委員	<p>非常にこれ、単純な質問なんですけど、この非常に住民の意向調査というのは大切なことだと思います。これに対しまして、事務局とコンサルとのどれぐらいの分担で、どういう形になるの。ここでははっきりちょっと説明して、もう行政が、事務局がどこまでやって、コンサルはどれだけの意向調査をするのか。これをはっきりしてもらわないと、ちょっと今後のスケジュールの問題がおかしなるんじゃないかなと思うんですけど、ここいらはどういう分担でやるんですか。</p>
越智議長	<p>計画班長。</p>
渡部次長	<p>調査票の作成につきましては、最終的に事務局で結論を出します。集計、分析につきましては、数値的な分析につきましてはコンサル。</p>
井上委員	<p>そうすると、この意向調査の出したりどしたりするのは事務局がやって、それから向こうの集計や何やかは全部今からコンサルがやってくれる。</p>
渡部次長	<p>集計、分析を。</p>
井上委員	<p>ようわかりました</p>
越智議長	<p>事務局長。</p>
真鍋局長	<p>この発送の分につきましては、これはコンサルの方が発送はいた</p>

発言者	議題・発言内容
真鍋局長	<p>します。いわゆるこの案につきましては、事務局の方でしたものをコンサルの方から発送してもらうようにしています。</p>
井上委員	<p>コンサルの方から発送、発送も皆、委託料の中に入っておる。</p>
真鍋局長	<p>入っております。発送の分は。ただ、一般住民の方から返ってくる分ですね。返ってきた分のお金といいますか、その分につきましては、事務局の方の負担というふうな形で進めさせていただきたいと思えます。</p>
井上委員	<p>結局、広報誌や何やかで、フォローするだけで、これからの後の事業は全部コンサルが、この意向調査に関してはやってくれるということじゃね。はい、わかりました。</p>
越智議長	<p>徳永委員。</p>
徳永委員	<p>コンサルタントの山本さんも含めてちょっとお尋ねしたいんですが、今まで合併の賛否を問う意向調査につきましても、実際に回答を寄せられるのが30%強。丹原町の実績から言いましても、西条、東予市、小松も大体見せてもらったら、似たような数字が出ておると思うんです。</p> <p>今回、この住民の意向調査を行うについて、1世帯に一つということで送りますと、その約30%が回答来ますと、住民の数から言いますと、約20%弱の人の15、6%の回答しか得られない、現実には。それは小さい幼児なんか人口の中には入っております</p>

発言者	議題・発言内容
徳永委員	<p>が、例えば有権者に近い18歳以上の方からいっても、大体20%余りの回答しか得られないというのが現状じゃなかろうかと思うんですが、この調査票の郵送については、非常にベターな方法だろうと思うんですが、回収を郵送でやるということになりますと、常に、どこの全国の標準が出ておりましたが、27とか、25とか、それぐらいな回答しか得られてないが、コンサルタントの方で、今までそういう調査票の出したり、回答をもらったりすることの数字の低さを解決するような方法策は考えたことはないですか。</p>
越智議長	<p>計画班長。</p>
渡部次長	<p>一応、回収の件に関しましては、配布に関しましてもそうなんですけど、同時に配布が可能というふうなことで、郵送の利点の一つはあると思います。回収につきましては、これは、やはり自治会等で集めてもらうというふうな方法もあろうかと思うんですが、それをやりますと、プライバシーの関係とかいろいろございますので、検討の結果、やはり郵送で返していただくというふうなことにさせていただきました。</p>
越智議長	<p>徳永委員。</p>
徳永委員	<p>プライバシーの問題もあるんだけど、できるだけ丹原町で言えば、各地区に放送塔等もあるんだから、ただ郵送しただけで回答を待つというのではなく、やはり回答を誘発するような、啓蒙するようなやっぱりことはしなかったら、1人でも多くのやっぱり住民の</p>

発言者	議題・発言内容
徳永委員	<p>意向というのは大事にせないかんと思うんよ。だから、そこら辺の努力は、また今日回答くれとは言いませんから、事務局の方で、鋭意努力をひとつお願いしたいと思います。</p> <p>以上です。</p>
越智議長	<p>ほかにありませんか。</p> <p>その他、特にないようですので、審議事項②の住民意向調査の実施につきましては、資料のとおりとさせていただいてよろしゅうございますか。</p> <p style="text-align: center;">（「異議なし」の声あり）</p>
越智議長	<p>特に異議もないようでございますので、審議事項②につきましては、原案のとおり承認することといたします。</p> <p>続きまして、審議事項③について、事務局に説明を求めます。</p> <p>計画班長。</p>
渡部次長	<p>恐れ入りますが、会議資料の８ページをお開きいただいたらと思います。</p> <p>審議事項③ 新市将来構想策定の考え方についてご説明をいたします。</p> <p>新市将来構想の構成案及び審議スケジュールについて、この表に従ってご説明いたします。</p> <p>全体の構成につきましては、地域の課題、合併の必要性などを検証した（１）の合併の背景、それからまちづくりの方向性では将来</p>

発言者	議題・発言内容
渡部次長	<p>構想の機軸となるまちづくりの理念を考えます。また人口や財政等につきましては、合併後の20年程度の見通しを検討してまいります。(3)としまして、新市の将来都市像の提起をしてまいります。ここまですを第5回の小委員会でご審議をいただくように考えております。</p> <p>続いて、合併後の2市2町の土地利用構想、そして(5)としまして、政策実現に向けての体系づくりの検討。政策分野ごとの基本方針、将来構想の進め方を検討してまいります。そして、(6)としてリーディング・プロジェクト、重点施策・事業についてリストアップをし、これらを盛り込むことによって新市のまちづくりを示していきたいと考えております。(4)から(6)につきましては、第6回小委員会でご審議をいただき、第7回小委員会将来構想全体についてご審議をお願いしたいと考えております。</p> <p>1ページ開いていただきまして、全体作業の体制は、9ページの作業フレームでお示ししております。</p> <p>まず、住民意向調査につきましては、先ほど審議事項②でご審議いただきました意向調査でございます。</p> <p>2の地域の現況整理。社会経済の状況としまして、立地・歴史等、人口等の動向、産業・経済等の動向につきまして、2市2町それぞれにつきまして、史料、各種統計データ、住民意向調査の結果、現地調査等の整理により分析し、地域の特徴、今後の動向と課題を整理して、先ほど説明しました将来構想(1)の地域のあらましへ反映してまいります。</p> <p>行政サービスの状況ではありますが、各種行政サービス、整備状況等の現状について、行財政現況調査を行ない、財政状況、公共施設</p>

発言者	議題・発言内容
渡部次長	<p>整備状況、広域行政、提供サービス等、2市2町の状況を比較し、基本的な状況を整理して、将来構想（1）の地域のあらましへ反映していきます。</p> <p>既存計画の整理としまして、総合計画に基づき、各市町の目指す都市像、特徴、施策方針、土地利用計画等の整理。相互の整合性など、留意すべき点の抽出をし、地域全体でのまちづくりの課題を整理してまいります。そして将来構想（2）まちづくりの方向性、（3）将来都市像及び先ほど説明しました構想の中の（4）土地利用計画に反映してまいります。</p> <p>主要プロジェクトにつきましては、各市町の主要プロジェクト及び県のプロジェクトの抽出を行ない、事業化への見通しや課題等を分析し、将来構想の（6）リーディング・プロジェクトへ反映してまいります。</p> <p>4番目としまして、合併の背景・必要性につきましては、全国的な時代潮流の整理。国・県を中心とする市町村合併の動向。2市2町の地域動向、住民意向調査の結果、あるいは愛媛県による合併パターンに示された効果等を踏まえ、合併のメリット、デメリットを整理いたします。そして将来構想の合併の必要性へ反映してまいります。</p> <p>1枚めくっていただきまして10ページ、行財政フレームの検討につきましては、行政フレームとしまして、合併後の組織規模等を想定した上で、基本的な考え方を将来構想の（2）のまちづくりの方向性、（5）の政策体系へ反映させてまいります。</p> <p>将来フレームにつきましては、人口推計及び財政推計等につきまして、合併しない場合との比較により、合併による財政効果を定量</p>

発言者	議題・発言内容
渡部次長	<p>的に算定して、将来構想の将来フレームへ反映させてまいります。</p> <p>なお、次のページ、11ページに参考資料として、新市建設計画の構成案というふうなものをつけておりますが、これは、将来構想をさらに具現化していくための建設計画（案）につきまして、現時点での構成案でございます。これにつきましては、今後、スケジュール等に沿って、さらに煮詰めてまいりたいと考えております。</p> <p>以上で、説明を終わります。</p>
越智議長	<p>ただいま事務局からご説明申し上げました審議事項③につきまして、ご質問、ご意見等ございますでしょうか。</p> <p>玉井委員。</p>
玉井委員	<p>たびたび申し訳ございません。構成、これはお願いというか、質問も含めるんですが、構成案の合併の背景の②合併の必要性、あるいはまちづくりの方向性の将来フレーム、人口フレーム、財政フレームというふうな、両方、どっちにかかるかというのがちょっと僕も整理がつかんですが、この中で、ぜひとも、検討していただきたいのが、もし、合併しなかったらこうなっちゃいますよという、そういうふうな何年後に破綻を来しますよとか、そういうふうな見通しでもあるんなら、そういうふうなものをこの背景の中で示していただいたら、非常に今やっている議論というのが、住民の人に対して説得力のある内容になるのではないかと思います。そういうふうな、例えば2市2町そのままいきますと、将来的に、こうなっていくって、財政的にこういうふうになっていきます。それを補うために合併するんですよとか、そういうふうな話の流れのわかるよ</p>

発言者	議題・発言内容
玉井委員	うなことを盛り込んでいただけないでしょうか。
越智議長	計画班長。
渡部次長	先ほど玉井委員さんからの合併しなかった場合との比較というようなことじゃないかと思いますが、この件につきましては、2市2町における合併の背景のところにもあるんですが、メリット・デメリットの検証、あるいは行財政シミュレーションで合併しなかった場合とした場合との比較検討はしてまいります。
玉井委員	はい、わかりました。
越智議長	ほかにありませんか。 石川委員。
石川委員	これは、コンサルの方も、せっかくおいでとんで、これからまた各市町の企画担当の人もおいでとりますんで、お伺いしたいんですけど、例えばこの9ページの2の作業フレーム、こういう作業をしていくということをあれなんです、その中で、コンサルの方と、それから各市町の事務ですね、各市町で例えばデータを出さないかとか、それからそういう方もおってもらって検討するとか、その当たりの方針というのはあるんでしょうか。
越智議長	計画班長。

発言者	議題・発言内容
渡部次長	<p>これから、細かい進め方についてはコンサルの方と相談しながら進めたいと思います。また、基礎数値、基礎調査等につきましては、2市2町にお願いすることもあるかとは思いますが、検討の結果、スケジュールを細分化したスケジュールを考えて、その節にお願いしなければならないことにつきましては、また現況調査等でお願いする部分があるかとは思いますが。また、査定に関しての協議につきましても、専門部会、幹事会等、たたいたものを小委員会、協議会へというふうな作業スケジュールになると考えておりますので、細かいスケジュールにつきましては、またご議論させていただいたらと思います。</p>
越智議長	<p>石川委員。</p>
石川委員	<p>これからということでございますが、せっかく山本さんおいでとるので、今までのご経験から、そういう場合、どの程度のものが、今予想で結構なんですけど、ちょっとご意見を。</p>
山本氏	<p>当然、私どもで入手できるデータ、資料、これは当然私どもでやります。行財政の中で、やっぱり直接のご担当でないによく状況がわかっておられないような、具体的にどんなデータだというのは、ちょっとこの場ですぐに申し上げることはできませんが、そういうようなものについて、当然既に各市町さんのお持ちの中の資料をご提供いただいて、そういうような場面はやはり出てこようかと思えます。そういうときにはご担当の皆さんにお願いするということになるかと思えますけれども、その節はよろしくお願ひしたいと思</p>

発言者	議題・発言内容
山本氏	<p>います。</p> <p>以上です。</p>
越智議長	<p>ほかにありませんか。</p> <p>玉井委員。</p>
玉井委員	<p>もう1点、これはこの審議事項から若干外れる質問になるかもわかりませんが、ご了承ください。</p> <p>新市構想策定の考え方、こういうふうな案で意向調査も踏まえて、将来構想を作成します。そして、建設計画も盛り込んでいきますよと。それができました。はい、できました。それを住民の方に説明するのは、これは全体のスケジュールの中では住民説明会というスケジュールで説明をされるわけなんですけど、こういうふうな案をつくりました。協議会及び小委員会でたたいてこういうふうなものをつくりました。住民の方、見てくださいよと。そして、それに対する何というんですかね、答えというか、そういうふうなものをこの住民説明会1回きりで完了するものなんじゃないでしょうか。その辺の考え方をお聞かせ願いたいと思います。</p>
越智議長	<p>計画班長。</p>
渡部次長	<p>住民説明会につきましては、ある程度具体的な建設計画ができた段階で考えております。それで、住民説明会の住民の皆さんのご意見を反映させた形で、最終的に計画の策定の検討をしてみたいと考えております。</p>

発言者	議題・発言内容
玉井委員	はい、わかりました。
越智議長	徳永委員。
徳永委員	<p>この新市の将来構想の案ができてきてしまってから、ああでない、こうでないと、なかなか直しにくい点もありますので、これは、コンサルタントと担当課の方をお願いしたいのですが、一応、法定で決まったような、規格にはまったような構想案をつくっていただきますと、全国皆コンサルタントがつくったような、同じようなまちづくりになってしまいますので、必ずコンサルさんが構想をつくる際には、この文化とか、歴史とか、よくこの地域のそういうものを把握してつくっていただかなければ、コンサルタント業務で、全部何社かの方が全国にやりますと、日本中同じような都市ができるという恐れがあるんだから、そこのところはきっちりと基本計画を、地域を見据えた基本計画というのを、ひとつお願いしておきたいんです。</p> <p>でないと、コンサルタントは何件か全国にある、そこをこうやりますと、日本中同じまちができる懸念があります。よって、そこのところはひとつ十分に事務局もコンサルタントも共同して、ひとつつくっていただきたい。これはお願いでございます。</p>
越智議長	井上委員。
井上委員	十分、わかりにくいんですが、合併の効果の内容ですわね、今回の合併で一番の将来的なまちづくりで、一番、特出すべきことは、

発言者	議題・発言内容
井上委員	<p>特例債の活用の問題ですよね。ここいらがどのような、将来的にはね、もう今、タウンウォッチングも実施もいたしますが、こういうのはもう大体既設の公共施設ですね。これからもう将来的なまちづくりに、どうしても特例債の活用をして、これに見合うようなまちづくりをしていかないかと思うんです。そういう、これは今からの問題だと思うんですが、特例債の活用については、コンサルの方はどのようなお考えでしょうか。</p>
越智議長	<p>山本君。</p>
山本氏	<p>例えば、もう既にある施設と同じものを特例債でしようなんて、つくっても意味ございませんし、ですから、大きなまちづくりの方向性を今回、新市のですね、勉強させていただく中で、じゃ、どういうところを、今、必要になってくるのか。こういうところを強化した方がいいんじゃないかというようなところにつながるような施策、それで特例債を使うものは何なのかというようなところを探っていく、それを出していく。特例債というのはそのためにあるようなものですから、そういう考え方をしております。まさに2市2町さんの特性を、伸ばすまさにそういう計画を特例債の使い方というのを出していくことが、2市2町さんの特性を踏まえた個性ある計画になるんじゃないかというふうに考えております。</p>
越智議長	<p>井上委員。</p>
井上委員	<p>それがやっぱり今現実的な2市2町の将来計画などを十分踏まえ</p>

発言者	議題・発言内容
井上委員	<p>ていただいて、それを基本としてひとつコンサルの方にはぜひそういう形で、特例債が最大限に利用ができるようなまちづくりをすべきという構想を立てていただきたいと思います。</p>
越智議長	<p>ほかにありませんか。</p>
越智議長	<p>その他、特にないようですので、審議事項③の新市将来構想策定の考え方につきましては、資料のとおりとさせていただきますよろしいでしょうか。</p>
	<p style="text-align: center;">（「異議なし」の声あり）</p>
越智議長	<p>特に異議もないようでございますので、審議事項③につきましては、原案のとおり承認することといたします。</p> <p>以上で、本日の議題はすべて終了いたしました。</p> <p>本日の会議結果につきましては、これまでの審議結果とあわせて、合併協議会において、私の方から報告をさせていただきたいと考えておりますので、ご了承いただきたいと思います。</p> <p>委員の皆様のご協力に感謝申し上げます、議長の職を解かせていただきます。どうもありがとうございました。</p>
真鍋局長	<p>それでは、どうもありがとうございました。</p> <p>12ページをお開きいただきたいと思います。</p> <p>先ほどいろいろ中身のご説明がございましたように、この11月28日、タウンウォッチングを決めております。8時半に西条市総</p>

発言者	議題・発言内容
真鍋局長	<p>合文化会館、そこを皮切りに行いますので、よろしくお願いを申し上げます。</p> <p>それでは、以上で、第3回の会議を終了いたします。</p> <p>どうもありがとうございました。</p>